## 授業記録

授業日時	平成 25 年 2 月 13 日 (水) 第 6 限 学部・学年 中学部 1・2	2 年		
教科・単元など	音楽 合奏「カノン」			
単元・題材の目標	本校と府立分教室を「リモート・コンサートホール」で結び合奏する。			
授業場所	■本校 □国立 ■府立 □京大 □二赤			
[投表場所] 	■普通教室 □PC 教室 ■特別教室〔音楽室〕 □体育館 □その他〔 〕			
控業なり	□クラス共有 □グループ共有 ■遠隔 □制作 ■交流 □収集			
授業タイプ	口習熟 口その他〔 〕			
ICT 活用の場面	■導入 ■展開 ■まとめ			
ICT の活用者	□教員のみ □児童生徒のみ ■教員・児童生徒とも			
	教員の活用 口有り 口無し 児童生徒の活用 口有り 口無し			
IWB・PC の活用	5 10 15 20 25 30 35 40	45 50		
	教員			
	L児童生徒			
	□教員の活用 □有り □無し □鬼・□鬼童生徒の活用 □有り □無し			
TPC の活用	5 10 15 20 25 30 35 40	45 50		
	教員			
	児童生徒			
協働教育 AP 活用	□①画面操作転送 □②ロック機能 □③画面共有 Skymenu Skymenu			
口利用なし	□④資料共有 ■⑤資料の協働編集 □⑥アドバイス機能 □ラボノート			
	□⑨プロジェクタ □⑩実物投影機 (OHC・書画カメラ)			
その他活用機器	口⑪ビデオカメラ 口⑫デジタルカメラ 口⑬プリンター			
口利用なし	□⑭インターネット □⑮CD-ROM □⑯DVD-ROM			
	■⑪その他〔「リモート・コンサートホール」システム〕			
活用コンテンツ	TV 会議システム,リモート・コンサートホール・システム,コラボノート			
ICT 支援員の支援	■フル支援 □ポイント支援			

## 【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
導入	合奏するに当たって、本時の各自の目標を立てる。	IWB, TPC,
	・TV 会議システムと RCH 使って協働学習を始める。	コラボノート
展開	・各自の楽器を使って個人練習、パート練習をする。	リモート・コンサートホール
	<ul><li>合奏をする。</li></ul>	TV 会議システム
まとめ	本時の学習について、感想を発表する。	

## 【備考】

前時に引き続き「リモート・コンサートホール」システムを用いた本校-府立分教室間での合奏。

本時は府立分教室の生徒は欠席し、教員のみで演奏を行った。

2拠点間のネットワーク回線状況が良く、100msec 程度の遅延で収まっていた。また、マイクの本数や位置の調整を行うことにより前時に比べて合奏らしくなってきた。

画像説明



授業の全景。

導入部分で TPC を使用。

コラボノートで本日の目標を書き込んだ。



コラボノート画面を IWB に提示し、各自の目標を教員が取り上げてコメントした。



府立分教室の様子は、TV会議システムで映像のみをIWBに表示。(音声はRCH)